

明日の家族を考える会 会報



第98号

2017年7月

・発行 明日の家族を考える会・会長 羽賀紘一・事務局 守上三奈子
・発行責任者・編集人 羽賀紘一・毎月1回発行
・事務局 〒659-0091 芦屋市東山町11-21 羽賀方 TEL. 090-3275-5083
FAX. 0797-22-4009 URL <http://wnw-ashiya.com> MAIL info@wnw-ashiya.com

7月度幹事会

○日時 2017. 7. 27 (木)
12:00~14:00

○場所 にしむら珈琲芦屋店2階禁煙室

○出席者確認 (敬称略) 河村、宮本、守上、羽賀 以上4名

○配布資料 ①本日の次第

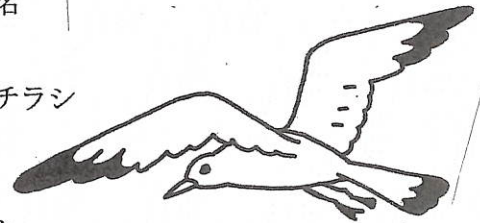
②地球音楽隊「フレンドシップ」コンサートチラシ

○報告事項

1. ウィザスあしや幹事会・総会・定例会報告

・総会はすべての議事が異議無しとして承認されました。

2. 平成29年度協議会活動について



卵の花 (うのはな)。ウツギ (空木) の花、ユキミグサ (雪見草) とも呼ばれる。
原産地は日本。日本の歌曲・夏は来ぬ「卵の花の匂う垣根にホトトギス早もき鳴
きて・・・」と歌われている。花言葉は「古風」「風情」「秘密」。



羽賀さん 守上さん 河村さん 宮本さん (にしむら珈琲芦屋店にて)

①幹事団体は7団体(明日の家族・AC15・芦屋市婦人会・新日本婦人の会芦屋支部・ディベートを楽しむ会・さんびいす・保育グループにこここ)

②代表幹事:明日の家族を考える会 羽賀

③活動について

①定例会等を通じ、情報交換・学習活動を充実(審議会・附属機関委員報告等)

②ウィザスあしやフェスタ事業を行う。(来年3月23回目)

④平成29年度予算について

一般会計収入:82,430円

一般会計支出: 事業費30,000円(フェスタ事業)

積立て20,000円(25周年フェスタへの積立て)

予備費32,430円 支出合計82,430円

⑤次回協議会・幹事会・定例会

9月5日(火)12:30幹事会・13:30定例会

あなたにあげます10分間 明日の家族を考える会 AC15、AC30

司会:新日本婦人会 芦屋支部

3. カルガモクラブ報告 河村さん

7月4日(火)2組の親子(子どもは2名)ボランティア曾我部さん、山内さん

7月20日(木)9組の親子(子どもは9名)(今日は幼稚園・学校の1学期終業式)

4. まちの寺子屋報告

7月1日(土)6名(男の子1名・女の子5名)参加。ボランティアナシ。

5. 夏休み地域交流会7月26日(水)は会場確保が出来ないため中止します。

○協議事項

①8月27日(日)地球音楽隊「フレンドシップ」のPRについて

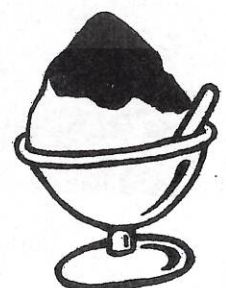
・8月1日広報あしやに掲載される。

・芦屋市市制77周年記念事業ウルトラセブン芦屋へ(芦屋市立精道小学校にて)と月日が重なっている。

②今後の事業についてエルホームと共催でやることも検討する。

○次回幹事会

9月28日(木)12:00~にしむら珈琲芦屋店2階禁煙室





ラポルテ東館

7月7日

七夕



芦屋神社



「明日の家族を考える会」第35回公開学習会

女性職員の活躍推進



- ◇日 時 2017年7月15日(土) 13:30~15:00
- ◇会 場 芦屋市男女共同参画センターセミナー室
- ◇講 師 松下陽子さん
兵庫地方協力本部 副本部長

本日の参加者は14名(男性7名・女性7名)男女同数の参加でした。防衛省の概要に始まり、防衛省における女性活躍推進についてパワーポイントを使って詳しくお話をされました。

女性自衛官は現在13,707人(全自衛官の6.1%)おられて多方面の職種で活躍されている現状が良く理解出来ました。

質問もたくさん出されてとても有意義な学習会でした。

講演終了後に自衛隊兵庫地方協力本部西宮地域事務所の阪本晃典さんより自衛官募集のお話がありました。



中島さん

羽賀さん

松下講師

河村さん

宮本さん

自衛官等になるには? (募集について)

自衛官等になるには、さまざまなコースが用意されています。応募できる種目は年齢、資格(学歴)、等により異なります。



■一般幹部候補生

陸・海・空自衛隊の骨幹である幹部自衛官(約1年の課程を経て、3尉(院卒者試験合格者は2尉))となるコース。受付期間:3月上旬~5月上旬



■航空学生

海上・航空自衛隊の飛行機やヘリコプターのパイロット等を養成するコース。受付期間:7月上旬~9月上旬

■一般曹候補生

部隊の中核である陸・海・空曹自衛官となるコース。受付期間:7月上旬~9月上旬

■自衛官候補生

自衛官としての勤務期間(任期)を定めたコース。選抜試験に合格すれば、曹・幹部自衛官への道も開かれています。受付期間:年間を通じて行っております

■防衛大学校学生

幹部自衛官となるための教育を受けるコース。受付期間:推薦・総合選抜 9月上旬
一般前期 9月上旬~9月下旬
一般後期 1月下旬

■防衛医科大学校(医学科)学生

医師である幹部自衛官となるための教育を受けるコース。受付期間:9月上旬~9月下旬

■防衛医科大学校(看護学科)学生(自衛官候補看護学生)

看護師・保健師である幹部自衛官となるための教育を受けるコース。受付期間:9月上旬~9月下旬

■高等工科大学校生徒

技術的な識能を有し、知徳体を兼ね備えた伸展性ある陸上自衛官となるための教育を受けるコース。提携する通信制高等学校に入学し、生徒課程修了時に高等学校の卒業資格を取得することができます。受付期間:推薦 11月上旬~12月上旬
一般 11月上旬~翌年1月上旬

■貸費学生

現在、大学及び大学院で理学及び工学を専攻している学生で、卒業後、その専攻した学術を活かして自衛隊に勤務する意志を持つ者に、学資金が貸与される制度。受付期間:11月上旬~翌年1月上旬

■予備自衛官補

社会人や学生でありながら、指定された教育訓練の終了後は予備自衛官として社会に貢献するコース。

【採用年齢】18歳以上34歳未満(技能保有者18歳以上53歳~55歳未満)
受付期間:一般・技能 ①12月下旬~4月上旬 ②7月上旬~9月中旬
※第1回で採用予定数を採用した場合第2回を実施しない場合があります。

■免許取得者等 (受験資格、待遇等の詳細についてはお問合せください)

保有している各種資格を活かし、自衛官として活躍するコース。

●医科・歯科幹部自衛官

医師・歯科医師の免許を保有する者
受付期間:①2月上旬~4月下旬 ②10月上旬~10月下旬
※第1回で採用予定数を採用した場合第2回を実施しない場合があります。

●技術海上・航空幹部

各種資格に関連する実務経験がある者
受付期間:4月下旬~5月下旬

●技術海曹・空曹

定められた期日までに各種資格・免許等を有する又は取得見込みの者
受付期間:4月下旬~5月下旬



待遇

【休日・休暇】週休2日制、祝日、年末年始及び夏季特別休暇、年次休暇など(予備自衛官補除く)

※各種手当/食事支給/宿舍無料(自衛隊内居住者)/福利厚生等あり
※給与・手当は平成28年度参考

■自衛官

【身分】特別職国家公務員

【給与(初任給)】昇給/年1回

- 一般幹部候補生 220,300円~241,400円/月
(幹部自衛官任官時 大卒247,600円、院卒271,700円)
- 航空学生 166,500円/月
(3年目3曹 294,450円(航空手当含 機種により異なります。))
- 一般曹候補生 166,500円/月
- 自衛官候補生 166,500円/月(自衛官任用後)

[自衛官候補生で入隊の所得総額の一例]
陸自:1任期(2年)約581万円、2任期(4年)約1,338万円
海・空自:1任期(3年)約920万円、2任期(5年)約1,711万円
海自艦艇勤務:1任期(3年)約1,093万円、2任期(5年)約2,052万円

【期末・勤勉手当】年2回(6月、12月)

■防衛大学校・防衛医科大学校学生(医学科・看護学科)

【身分】特別職国家公務員

【学生手当】113,300円/月

【期末手当】年2回(6月、12月)入学金、授業料の納入はありません

■高等工科大学校生徒

【身分】特別職国家公務員(生徒)

【学生手当】100,000円/月

【期末手当】年2回(6月、12月)

■予備自衛官補

【身分】特別職国家公務員(非常勤)

【教育訓練召集手当】7,900円/月





自衛官への道しるべ

	コース	特徴	対象年齢
	Course 1 一般幹部候補生	幹部自衛官を養成するコース。陸・海・空曹長に任命され、各幹部候補生学校に入校し、約1年の課程を経て、3尉(院卒者試験合格者は2尉)に昇任します。	22歳以上 26歳未満
	Course 2 航空学生	海上・航空自衛隊のパイロットを目指す幹部自衛官養成コース。入隊後約3~4年で国家資格(事業用操縦士)が取得できます。飛行幹部候補生課程修了後、3尉に任官します。	(海) 18歳以上 23歳未満 (空) 18歳以上 21歳未満
	Course 3 一般曹候補生	部隊の中核である曹を養成するコース。陸・海・空の各部隊で経験を積み、入隊後、2年9ヶ月以降、選考により曹へと昇任します。3曹昇任後4年で幹部への受験資格ができます。	18歳以上 27歳未満
	Course 4 自衛官候補生	陸は2年、海・空は3年の任期制隊員コース。入隊して自衛官候補生として経験を積み、その後2等陸・海・空士に任命されます。任期終了後は民間企業へ就職したり継続任用も可能です。選抜試験に合格すれば曹へ進むこともできます。	18歳以上 27歳未満
	Course 5 防衛大学校学生	幹部自衛官を養成する学校。卒業時「学士」の学位が授与されます。卒業と同時に曹長に任命され、陸・海・空の各幹部候補生学校(約1年)を卒業後、幹部自衛官(3尉)となります。	18歳以上 21歳未満
	Course 6 防衛医科大学校 医学科学生	医師である幹部自衛官を養成する学校。卒業と同時に曹長に任命され、幹部候補生学校(約6週間)で教育を受け、医師国家試験に合格した者に医師免許が与えられ、幹部自衛官(2尉)となります。 <small>(卒業後9年未満で離職する場合は償還金が必要)</small>	18歳以上 21歳未満
	Course 7 防衛医科大学校 看護学科学生	保健師・看護師である幹部自衛官を養成する学校。卒業と同時に曹長に任命され、幹部候補生学校(約6週間)で教育を受け、幹部自衛官(3尉)となります。 <small>(卒業後6年未満で離職する場合は償還金が必要)</small>	18歳以上 21歳未満
	Course 8 高等工科大学校 生徒	将来の技術的スペシャリストな陸上自衛官を養成する学校。提携する通信制高等学校の卒業資格を取得することもできます。卒業後、士長に任官。約1年後には3曹に昇任します。 <small>(防衛大学・防衛医科大学・航空学生の受験は可能)</small>	15歳以上 17歳未満
	Course 9 予備自衛官補 (一般・技能)	身分：非常勤の特別職国家公務員 手当：教育訓練招集手当：日額7,900円 訓練日数：(一般)3年以内に50日 (技能)2年以内に10日 指定された教育訓練を修了した者は、修了の翌日に陸上予備自衛官として任用されます。	



入隊 **昇任**

幹部候補生学校入校
約1年

大卒:222,000円
院卒:243,100円

入隊 2年間の基礎教育修了後3曹へ **昇任** 飛行幹部候補生(フライトコース) **昇任**

6ヵ月 6ヵ月 1年 1年 1年 1年 1年

2士 (166,500円) 1士 (187,000円) 士長 (194,600円) 3曹※ (343,620円) 2曹※ (382,780円) 1曹※ (401,840円) 曹長※ (407,560円)

※航空手当を含みます。(機種によって異なります)

入隊 2年9ヶ月後、選考により3曹へ **昇任** **昇任** **昇任**

6ヵ月 6ヵ月 1年9ヵ月以上 選考により 約4年 選抜試験 約1年

幹部選抜試験受験資格
3曹昇任後4年で
部内幹部候補生への
受験資格が得られる

幹部候補生
学校入校

入隊 任用 試験により3曹へ **昇任** **昇任** **昇任**

3ヵ月 任用 6ヵ月 1年 選考により 約4年 選抜試験 約1年

自衛官候補生手当 (130,800円)

自衛官任用一時金 (176,000円)
2士 (166,500円)

特別退職手当金
任期を満了した際には、
2年間の勤務で約56万円、
3年間の勤務で約93万円、
2任期目で約142万円
支給されます。

幹部選抜試験受験資格
3曹昇任後4年で
部内幹部候補生への
受験資格が得られる

幹部候補生
学校入校

入校 4学年卒業後、曹長に任命 **卒業** **昇任**

学生手当:113,300円

幹部候補生
学校入校
約1年

入校 6学年卒業後、曹長に任命 **卒業** **昇任**

学生手当:113,300円

幹部候補生
学校入校
約6週間

医師国家試験
合格者

入校 4学年卒業後、曹長に任命 **卒業** **昇任**

学生手当:113,300円

幹部候補生
学校入校
約6週間

保健師・看護師
国家試験合格者

入校 3学年卒業後、士長に任命 **卒業** **昇任** **昇任**

学生手当:100,000円

生徒陸曹候補生課程入校
約1年

幹部選抜試験受験資格
3曹昇任後4年で
部内幹部候補生への
受験資格が得られる

約4年 選抜試験 約1年

(一般) 18歳以上 34歳未満

(技能) 18歳以上 55歳未満

Course 9 → Course10

予備自衛官

陸上予備自衛官としての任用
任期:3年
任期修了後、引き続き希望する者は選考により3年を任期として継続任用されます。
予備自衛官手当:月額4,000円
訓練招集手当:日額8,100円

自衛隊の仕事図鑑

The work pictorial book of the Self-Defense Forces

自衛隊のカメラ

陸上自衛隊の主な職種一覧



普通科

地上戦闘の骨幹部隊として、機動力、火力、近接戦闘能力を有し、作戦戦闘に決着をつける重要な役割を果たします。



特科(高射特科)

高射特科部隊は、対空戦闘部隊として侵攻する航空機を要撃するとともに、広範囲にわたり迅速かつ組織的な対空情報活動を行います。



施設科

戦闘部隊を支援するため、各種施設器材をもって障害の構成・処理、陣地の構築、渡河等の作業を行うとともに、施設器材の整備等を行います。



機甲科

戦車部隊と偵察部隊があり、主に戦車の正確な火力、優れた機動力及び装甲防護力により、敵を圧倒撃破します。



情報科

情報に関する専門技術や知識をもって、情報資料の収集・処理及び地図・航空写真の配布を行い、各部隊を支援します。



通信科

各種通信電子器材をもって部隊間の指揮連絡のための通信確保、電子戦の主要な部門を担当するとともに、写真・映像の撮影処理等を行います。



特科(野戦特科)

野戦特科部隊は、火力戦闘部隊として大量の火力を随時随所に集中して広域な地域を制圧します。



航空科

各種ヘリコプター等をもってヘリ火力戦闘、航空偵察、部隊の空中機動、物資の輸送、指揮連絡等を実施して、広く地上部隊を支援します。



武器科

火器、車両、誘導武器、弾薬の補給・整備、不発弾の処理等を行います。

海上自衛隊の主な職種一覧



射撃

護衛艦等において、砲、ミサイルを操作し、各種目標に対する攻撃を実施します。また弾火薬等の取り扱いを実施します。



気象・海洋

気象・海洋観測、天気図類の作成、気象・海洋関係の情報の伝達に関する業務を行います。



飛行

P-3C/P-1哨戒機、US-1A/2救難飛行艇、SH-60J/K艦載ヘリコプター等の搭乗員として飛行任務を実施します。



通信

陸上基地、艦艇及び航空機等の通信、暗号の作成及び翻訳、通信器材・暗号器材及び関連器材の操作整備を業務とします。



航海・船務

航海は、艦艇の艦橋において航海に関する業務を実施します。船務はレーダー・電波探知装置等を活用し、戦術活動を実施します。



機関

エンジン(ガスタービン、ディーゼル等)発動機等の運転、整備及び火災、浸水対処等を業務とします。



水雷

護衛艦、潜水艦で魚雷等の水中武器、ソナー等の水中搜索機器を操作し、潜水艦の搜索、攻撃及び器材の整備を行います。



給養

艦艇及び陸上部隊において、隊員に対する給食業務を実施します。



航空機整備

航空機の機体、エンジン及び計器並びにこれらを維持するための器材等の整備、修理、補給等に関する業務を行います。

航空自衛隊の主な職種一覧



航空業務

航空機に搭乗し、警戒管制・通信・救難・空中輸送等の業務を行います。



高射

侵攻してくる航空機や巡航ミサイルを撃破するため、ペトリオットミサイルシステムの操作及び器材の整備を行います。



通信

通信器材を操作し、電報等の送受信を行うほか、器材の整備管理等を行います。



航空管制

航空自衛隊の飛行場(共用飛行場を含む)における航空交通管制業務を行います。



電算機処理

電子計算機及び関連器材の操作やプログラムの作成、電子計算機システムの管理を行います。



武器弾薬

航空機に搭載される武器弾薬等の補給、管理、整備を行います。



警戒管制

日本の領空を常時監視し、接近又は侵入してくる航空機を早期に発見・識別し、必要に応じて戦闘機の誘導を行います。



気象

航空機の離着陸及び飛行安全確保のため、気象観測・予報を行い、各種気象情報を全国の部隊に通報したり、天気図の作成を行います。



航空機整備

航空機のエンジンや搭載する電子機器類、レーダー等の整備及び航空機の定期整備を行います。

選抜試験に合格すれば憧れのCAになれるかも...

戦車や戦闘機の整

自衛官ってかっこいいよね

自衛隊の警察だって



需品科

糧食・燃料・需品器材や被服の補給、整備及び回収、給水、入浴洗濯等を行います。

警務科



警護、道路の交通統制、隊員の規律違反の防止、犯罪捜査など部内秩序の維持に寄与します。

音楽科



隊員の士気を高揚するための演奏や広報活動に関する演奏を行います。

輸送科

大型車両をもって部隊、戦車、重火器、各種補給品を輸送するとともに、輸送の統制、ターミナル業務、道路交通規制等を行います。



会計科

隊員の給与の支払いや、部隊の必要とする物資の調達等の会計業務を行います。

化学科

各種化学器材をもって放射性物質等で汚染された地域を偵察し、汚染された人員・装備品等の除染を行います。



衛生科

患者の治療や医療施設への搬送、部隊の健康管理、防疫及び衛生器材の補給・整備等を行います。



経理・補給

給与・旅費等の計算、物品等の調達、部隊の任務を遂行するために必要な装備品等を準備し、供給する業務を実施します。



情報

情報資料の収集、処理及び情報の配布、秘密保全等を業務とします。



音楽

音楽演奏を通じて隊員の士気を高めます。また、広報活動に関する業務を行います。



航空管制

飛行場で離着陸する航空機又は飛行場周辺を飛行する航空機の無線・レーダー等での誘導等を業務とします。



潜水

浅海域における簡単な水中作業や機雷・不発弾等の爆発物の捜索・処分、深海域における潜水艦等の乗員の救助に従事します。



掃海機雷

掃海艦艇等で機雷探知機、掃海具等を操作し、機雷の処分及び機雷の調整、器材の保守整備を行います。

自衛隊の消防士って知ってる？

施設

国有財産についての管理、運用、施設器材・施設車両を用いての建設、道路等の工事及び器材の設備を行います。



衛生

病院における医療及び医務室における健康管理や身体検査を実施するとともに、潜水に関する調査・研究を業務とします。

CHECK!! 取得機会のある多彩な資格

車両関係

大型自動車運転免許・大型特殊運転免許(自衛隊以外的大型自動車運転には限定解除が必要)けん引免許・自動車整備士(1~3級)

船舶関係

小型船舶操縦士・潜水士

航空関係

航空管制官・航空無線通信士

医療関係

救急救命士・准看護師
臨床検査技師・診療放射線技師

その他

危険物取扱者(乙種第4類)
公害防止管理者(第1~4種)
ガス溶接(アーク溶接)技能者
2級ボイラー技士・電気工事士
パソコン検定(3・4級)
英語検定(2・準2・3・4級)
ワープロ検定(3・4級)・情報処理(1・2級)
調理師免許・栄養士・ブライダルプランナー
キャリアカウンセラー・ネイリスト
ホームヘルパー・サービス介助士
I Tパスポート・電気主任技術者
宅地建設取引主任者
日商簿記検定2級・秘書検定3級

施設

基地内施設の維持管理(土木・建築・電気等)及び航空機事故や建物火災等非常時の消火、人命救助等を行います。



警備

基地内巡察などを行い、基地の施設や物品等の警戒等を行うほか、基地内出入者の監視等を行います。

衛生

隊員の健康診断及び各種身体検査のほか、医療保険、環境衛生、食衛生検査を行います。



音楽

航空自衛隊には5つの音楽隊があり、国の行事や自衛隊の公式行事の時に演奏を行います。

補給

航空自衛隊で使用する物品の需要統制、在庫管理、取得・保管等を行います。



輸送

航空自衛隊で装備・使用されている車両で、人や貨物を輸送したり、航空機へ貨物を搭載する業務を行います。

備士にならない？

ドッグトレーナーの仕事もあるんだって

7月の子育て支援活動

*カルガモクラブ . . . 河村さん担当

毎週第1火曜日 10:00~11:30 前田集会所にて
第3木曜日 13:00~17:00 同上

0歳児~3歳児の親子が対象です。手遊びから、リズム遊び、紙芝居・絵本の読み聞かせ、自由遊びのなかで友達づくりなど、子どもの成長に合わせた遊びを行います。

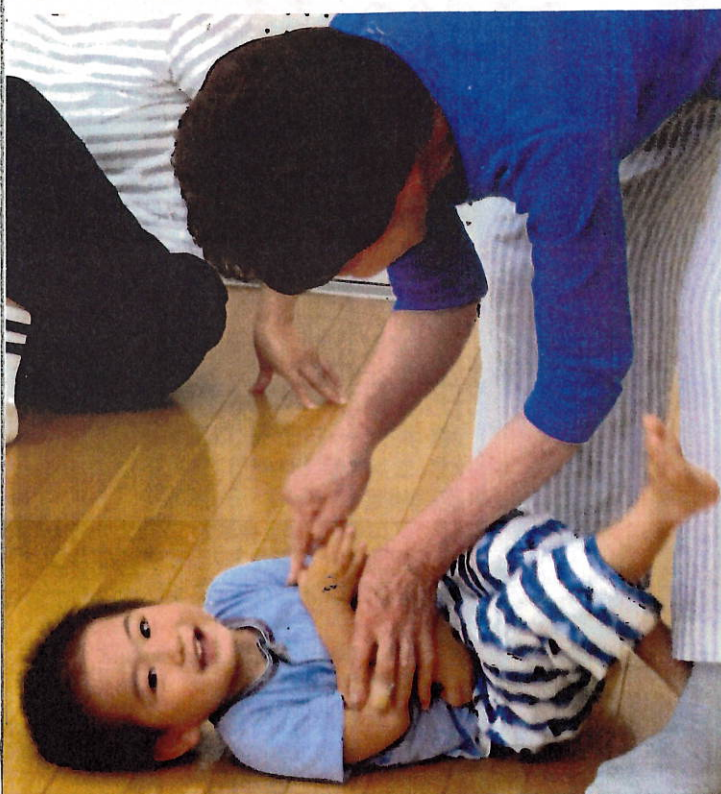
また、新米ママの育児の悩みを先輩ママやボランティアスタッフがサポートしてくれます。子育て仲間をつくって育児を楽しみながら、子どもと一緒に学び成長しましょう。

7月4日(火)は **2組の親子** (子どもは2人) でした。ボランティアは曾我部さん、山内さん

7月20日(木)は **6組の親子** (子どもは9人) が参加されました。今日は誰も来ないのかなあと思っていたら夕方になり、少し暑さがやわらいだ頃に大勢の親子が来られてびっくりしました。ボランティアはナシ。



「バスに乗って行こう」を
教えています。河村さん



洗濯をしています。
ジャブ、ジャブ、ジャブ . . .



(11)



教室風景



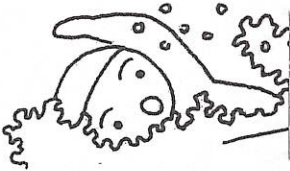
まちの寺子屋からのお知らせ

8月のまちの寺子屋はお休みです。
10月も会場の都合でお休みになります。

次回は 日 時 ; 9月2日 (土)
10:00~12:00
場 所 : 前田集会所

折り紙・おもちゃ作り・むかし遊び・かみしばい
他

まちの寺子屋



7月1日(土) 10:00~12:00 前田集会所にて
=梅雨の季節、みんなで紫陽花を折りました=



まちの寺子屋は、幼稚園児、小学校低学年を対象に毎月第1土曜日、
10:00~12:00 前田集会所(前田町8-17)で開設
しています。

今日の参加者は、**6名**(男の子1名、女の子5名)。梅雨の真っ只中、紫陽花が見事に咲き誇っています。今日は紫陽花を折って作りました。その後はお手玉で遊び、最後は絵本の読み聞かせを楽しみました。ボランティアは曾我部さん



前田集会所





今日の作品を手にした参加者



みんなの作品、植木鉢の紫陽花 です

=知っておきたい知識=



健康寿命を延ばすために身体を動かそう

介護を受けたり寝たきりにならずに、日常生活を過ごせる年齢は、男性71.19歳、女性は74.21歳と発表されている。

つまり男性は平均寿命より9.02年、女性は12.40年も不健康な期間があるという。健康であるためには、運動と食事の両立が大切である。

要介護や寝たきりになる原因は色々あるけれど、その一つが「転倒」である。転倒で骨折して寝たきりになったということをよく耳にする。

普段から筋肉をつけ、その筋肉を減らさないよう維持し続けると、転倒予防にもつながる。日常生活で筋肉をしっかり使うことが大切である。

今の生活にもう少し身体を動かすことをしてみてもどうか。

そのために身体を動かす機会は日常生活の中にたくさんあります。下記を参考にして意識して行ってください。

○毎朝、早起きして *散歩 *ジョギング *ラジオ体操
*庭の手入れ

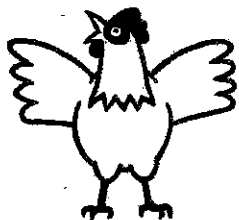
○通勤で *階段を使う *早歩き *歩幅を広くする *自転車利用

○家事で *歩いて買い物 *キビキビと掃除や洗濯

○仕事の中に *こまめに動く *階段を使う

○仕事の休憩中に *散歩 *食事に出かける

○プライベートの時間に *ウォーキング *運動施設に通う



編集後記

2016年国民生活基礎調査をみると、高齢者が介護が必要になった主な理由としてトップだった脳卒中が2位になり「認知症」が1位に躍り出た。3位は高齢による衰弱だった。

また、75歳以上の要介護者のうち、介護する人も75歳以上というケースが30.2%で、初めて30%を越えている。65歳以上同士の「老々介護」全体も54.7%で過去最高を更新している。介護を主に担う人が同居の家族という割合は58.7%。配偶者が25.2%、子が21.8%、子の配偶者が9.7%だった。

介護する同居家族の性別は女性が66.0%、男性が34%。男性の割合は過去最高になったが、依然として女性の方が多いのが現状です。(羽賀)